

SDGsの取組みPR

記入日：R3年4月15日

① タイトル	第四波のコロナ下での正しい手洗い、マスクの着脱での感染予防の再認識を高める取り組み
② 主な目標	 
② 目的・概要	<p>コロナ下では、手洗い、マスク、三密を避けることが当たり前になっておりますが、実際にきれいになっているか、手指の汚れを可視化して、再度の手洗いや正しいマスクの着脱を再確認することと、マスクネガティブ心理を払拭すること。</p>
④ 詳細	<p>【取組内容】</p> <p>① ブラックライトを活用して手指の汚れを可視化する。 指標：① 100%の完璧な手洗いは難しい事を理解する。 ② 医療者、介護者が手洗いとアルコール消毒により手荒れを起こしており手荒れのしわ、傷に汚れの付着を落としきれない事を理解していただき、身体接触時は使い捨てグローブの使用を行うことを理解する。</p> <p>② 正しいマスクの着脱方法により、飛沫感染を予防する。 指標：① 正しいマスクの着脱により感染リスクを低下させる。 (スパコン富岳での実証実験でのデータより) ② マスク着用に関してポジティブに考えられる提案を行う。 (ポジティブ心理学応用)</p> <p>【業務目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第4波の感染予防 ・ 医療者、介護者自身が感染リスクを低下させること及び感染経路を断つこと ・ マスク着用に関してポジティブに考えられるようなメンタルヘルス ・ マスク着用を継続出来るオシャレグッズ等の紹介。 <p>【結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R3年4月16日現在も継続中であるが、介護職ユーチューブ研修及び、介護職の自己覚知により感染予防の徹底と、当法人の利用者さん、ご家族にも感染予防の大切さと顎マスク、鼻だしマスクに気を付けていただくことが出来た。 ・ 当法人スタッフ9名 ・ 利用者さん23名とそのご家族（1家族3名×23名） <p>【連絡先】 NPO 法人 居宅支援きざはし 理事長 久郷陽子 080-9739-6333</p>
⑤ 関連URL	
フリガナ	NPOホウジンキョタクシエンキザハシ リジチョウ クゴウヨウコ
会員名	NPO 法人 居宅支援きざはし 理事長 久郷陽子